

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。  
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

平成29年度 石狩川下流河川総合学習支援業務  
調査船等を活用した学習支援活動 第7回



- ◇平成29年8月5日（土） 9:30～11:40
- ◇参加者 江別市内小学生4年生～6年生（公募による参加者）  
児童 8 名 江別市役所 4 名 計 12名

【学習行程】

時刻	学習内容
9:30～9:40	開会式
9:40～10:20	石狩川と江別の歴史学習
10:25～11:05	弁天丸（弁天丸故障のため中止）
11:10～11:40	川の模型

【学習内容】

- ◇石狩川と江別の歴史学習
  - 江別のまちと石狩川の歴史学習
  - 生活や産業に欠かせない水
  - 江別のまちが港で栄えた歴史（舟運、王子製紙）、外輪船の仕組み
  
- ◇川の模型
  - ダムの役割や洪水のしくみ、治水について学習
  - 洪水を防ぐための対策

【実施状況写真】



開 会 式



みんなの生活と川の関係



江別の川の歴史について



洪水を防ぐために



昔おきた洪水についても学びました



閉会式。アンケート記入